

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 マンガコース											
作画技法 3 B											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選7	種別	実習	時間数	45	単位	1
担当教員	梁文秀			実務 経験	有	職種	マンガアシスタント				
授業概要											
マンガの作画テクニック習得度を更に高めながらマンガを制作します。											
到達目標											
マンガ家として必要なスキルが理解できるようになる。自らがその目標に努力する姿勢が持てるようになる。自らの欠点を抽出でき、段階的にその克服を計画できるようになる。漫画制作に必要な基礎技術を用いて、サンプル原稿を完成させることを到達目標とする。											
授業方法											
毎回、レクチャーを実施し、その後、制作を行う。											
成績評価方法											
定期課題の提出率、完成度で評価する。											
履修上の注意											
作画レベルの向上を目指してまずは簡単な事から積み上げていく。ペンテクニックやトーンワーク、透視図法など高難易度のテクニックが必要となるため、授業時間内は集中して描画を行い、しっかり身につけること。状況により内容が変更になる場合あり。											
教科書教材											
授業内容に合わせた見本プリントを配布											
回数	授業計画										
第1回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿4)										
第2回	3点パースと分割法を使ったアオリ構図の高い建物の描き方。										
第3回	写真資料を使った自動車外観の描き方。										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 マンガコース	
作画技法 3 B	
第4回	パースとキャラクター合わせを使った自動車室内の描き方。
第5回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿 自動車)
第6回	キャラクターとモデルガンの資料を使った自動拳銃(オートマチック)の描き方。
第7回	キャラクターとモデルガンの資料を使った回転式拳銃(リボルバー)の描き方。
第8回	アイレベル合わせと複数パースを使った俯瞰構図の街並みの描き方。
第9回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿 銃)
第10回	パースと手書きレタリングを使った飲食店外観の描き方。
第11回	キャラクターとの対比バランスやパースと軸合わせを使った飲食店室内の描き方。
第12回	キャラクターと美味しそうな料理と美味しくなさそうな料理の描き分け方。
第13回	前回迄に描いた下描きにアナログでペンを入れて完成させる(課題原稿 飲食店)
第14回	必殺技って感じの構図・効果・動線・描き文字を使った派手な画面の作り方。
第15回	必殺技って感じの下描きに爆発・炎・雷・動線・描き文字使った派手なペンの入れ方(課題原稿 必殺技)